

保存不可能な歯への挑戦 ～ Nd:YAG レーザーを用いて～



歯の保存は、患者と歯科医師にとって最も重要な目標の一つです。しかし、インプラントの普及により、歯の保存の可否については歯科医師によって意見が異なることが一般常識となっています。そもそも保存不可能な歯の定義とは何でしょうか？ 科学技術の進歩により様々な道具や機材が生まれ、新しい治療法や技術も導入されています。それに関わらず、抜歯の基準は50年前と変わらないと感じるのは私だけでしょうか？ 当院では、開院7年で抜歯件数が40本以下です。いわゆる抜歯の基準とされている歯周疾患の進行による骨吸収や動揺の激しい歯牙、根分岐部病変や難治性の根尖病巣、さらには歯根破折に至るまで、これまで保存不可能とされてきた歯牙もNd:YAGレーザーを応用することで、多くの症例で保存に成功しています。Nd:YAGレーザーの有用性や使用法など、臨床例を挙げながら今一度抜歯の基準を再考してみたいと思います。また、Nd:YAGレーザー導入後、結果として経営にどのように有利に働いたかなども含めて、その真価をお伝えします。

インパルス デンタルレーザー 医療機器承認番号 21700BZY00507000

講師 内田 宏城 先生 ひのき歯科(神奈川県 横浜市開業)



2006年 岡山大学歯学部卒業
2008年～2017年 歯周病インプラントセンター、一般歯科医院に勤務し分院長も務める
2018年 ひのき歯科開業
2023年 医療法人ひのき歯科を設立し、理事長に就任
■日本歯周病学会
■日本臨床歯周病学会
■日本レーザー歯学会
■横浜市西区歯科医師会学術理事

内容

- ◎Nd:YAGレーザー利点
- ◎保存不可は誰がどう決める
- ◎保存不可な歯牙から保存可能な歯牙へ
- ◎実際の臨床例
- ◎まとめ、質疑応答

日時 2025年8月31日(日) 10:00～12:30

会場 株式会社ノーザ Dental DX Station D-Court 横浜みなとみらい

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4-6-5リーフみなとみらい2F

[会場案内はこちら](#)



受講料 5,000円(税込) **定員** 15名 ※定員となり次第、締め切らせていただきます。

振込先 三菱UFJ銀行 新東京支店 普通預金 8203876 口座名義:ササキ株式会社

注意事項

- ・お申し込み後、2週間以内にご入金ください。お振込の確認をもって、正式なお申し込み完了とさせていただきます。
- ・請求書・領収書の個別発行は行っておりません。銀行振込の控えを領収書としてご利用ください。・振込手数料は受講者様のご負担となります。
- ・ご入金後、受講者様のご都合によるキャンセルにつきましては、原則としてご返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

お申し込みは担当営業、FAXまたは右記コードから **LINE**からのお申し込みが便利です →
FAX 045-641-1751 ※FAXの場合は、下記申込書に必要事項をご記入の上お申し込みください。



「保存不可能な歯への挑戦 ～Nd:YAGレーザーを用いて～」参加申込書

お名前	フリガナ	貴医院名	フリガナ
ご住所			
TEL		FAX	
支店名		担当者名	

弊社では本研修会の参加お申込により取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得る事無く第三者への開示・提供する事は致しません。 弊社での個人情報利用目的は右記の通りです。1. 研修会お申込に伴うご連絡 2. 弊社からのセミナー・サービスのご案内への利用

<主催>ササキ株式会社 神奈川ブロック <協賛>インサイシブジャパン株式会社 <お申し込み・お問合せ先>ササキ株式会社 横浜支店 佐野 TEL080-8500-3193